作成日：2026 年 1 月 31 日

大分県臼杵市地域住民調査「アルツハイマー病発症リスクの発掘」に参加された方へ

産業医科大学及び大分大学では、以下の研究を実施しております。この研究は、2015 年 8 月から 2019 年 3 月の期間において、大分県臼杵市の地域住民を対象に実施された、「アルツハイマー病発症リスクの発掘」の地域住民調査データを用います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年 3 月 23 日制定　令和 3 年 6 月 30 日施行）」により、対象となる皆様のお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。本研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

１．研究課題名

「コホートデータを用いた認知症発症リスク要因の発掘」

２．研究期間

研究機関の長の許可日～2028 年 3 月 31 日

３．研究機関

産業医科大学 医学部 第一生理学

大分大学 医学部 神経内科学講座

４．研究責任者

産業医科大学　第一生理学　教授　丸山 崇（研究代表者）

大分大学 神経内科学講座 教授　木村成志

５．研究の目的と意義

大規模コホート研究のデータを用いて、認知症発症予防に関連する要因を発掘することを目的としています。認知症の発症に関わる要因が見出されれば、認知症の効果的な予防や進行抑止の方法を開発することにつながり、ひいては、認知症患者の削減や重症化の防止が可能となり、社会的にも大きな意義があります。

６．研究の方法

2015 年 8 月から 2019 年 3 月の期間において、大分県臼杵市の地域住民を対象に実施された、コホート研究のデータを用いて、認知機能や大脳萎縮アミロイドと関連した生活習慣などの要因を検索するため、多変量解析や機械学習などを用いて解析を行います。

７．個人情報の取り扱い

既に住所、氏名、生年月日は削除されたデータセットであり、研究責任者が管理し、個人情報の漏洩を防止します。この研究で得られたデータは、原則として、資料（文書、数値データ、画像など）は、当該論文等の発表後 10 年間保存された後、全て廃棄します。その際には研究責任者の管理の下、匿名化（個人識別不可能）したことを確認し、紙媒体のものはマスキングを施した上でシュレッダー処分し、電子媒体のものは復元不可能となるよう初期化を行い、個人情報が外部に漏れないように対処します。また利用拒否の申し出がなされた場合には、その時点までに得られたデータを同様の措置で廃棄します。

８．得られた情報の利用目的の範囲

・学術発表など研究目的：あり
・第三者提供：あり（論文投稿雑誌の要求がある際に限る）
・海外への提供：あり（論文投稿雑誌の要求がある際に限る）
・公的データベース等への登録：なし

９．問い合わせ先

産業医科大学　第一生理学　教授　丸山 崇（093-691-7420）
大分大学 神経内科学講座 教授　木村成志（097-586-5814）

10．その他

本研究に参加することによる直接的な利益はありません。また経済的負担や謝礼もありません。本研究は一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。